

nagomi no hiroba

このコーナーでは、「お便り」や「写真」をお待ちしています。

【投稿について】

- ◆お便りは200文字以内。写真は1枚につき50文字以内。(文章は、必要に応じて添削します)
- ◆住所・氏名・年齢・電話番号・ペンネーム(記入がない場合イニシャルで掲載)を記入の上、ご投稿ください。
- ◆投稿は、はがき・封書・FAX・メールまたは直接伊佐PR課(大口ふれあいセンター2階)へ
- ◆締切は、毎月10日
- ※営利目的や個人、団体を批判・中傷するような内容は掲載できません。
- ※紙面の都合上、掲載できないこともあります。
- ◆投稿者の中から抽選でプレゼントが当たります。当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。



【投稿・問い合わせ先】

〒895-2511
 伊佐市大口里2845番地2
 伊佐PR課
 「和みのひろば」係
 ☎294113
 ☎29420
 ✉koho@city.isa.lg.jp



今年の4月から一人暮らしをはじめた長男。一番心配したのは食事のことです。先日電話で、毎日弁当を作って自炊をしているとのこと。メニューも増えて「今度お母さんにもチャーハンを作ってあげよう」と。3人姉弟の一番下で料理などしたこともないのに、成長を感じました。

友人と野菜作り名人の畑で立派な野菜を収穫した後、目の前の高熊山へ。一度も行ったことのない二人は息勇んで登った。キレイに清掃された道路を上がった先には西南の役の石碑。そこには西郷隆盛の従軍士の名前があり、なんと曾祖父の名が！
 1992年に西南の役後155年を記念して慰霊碑を建立していただいた有志の方々に感謝。その近くの千両の赤い実と敬天愛人の誌(しるし)を見て、二人は後世への責任と使命を感じました。
 (本城 太良姫 70代)

三毛猫さん、息子さんは改めてお母様ありがとうございます。身が身に染みていっていると思いますよ。美味しいチャーハン食べられましたか？



第9回鹿児島純心女子大学スキットコンテストで銀賞を頂きました。楽しんで出来ました。(Powerful Girls)

多分チャーハンの味は涙で塩味になるかも……。今度帰るのを楽しみにしています。
 (羽月 三毛猫 50代)



人口のうごき
(住民基本台帳から)

H28.12.1 現在 (前月比)

総人口	27,133人	(- 31)
男	12,610人	(- 15)
女	14,523人	(- 16)
世帯数	13,736世帯	(- 16)



編集後記

市内各地を取材する中で、郷土芸能に触れる機会があります。これまで知っていたのは、山野中学校の体育祭で披露されていた小木原の太鼓踊りくらいのもので、棒踊りや神舞を実際に見たのはここ最近の話です。
 12月10日、伊佐市文化会館で「郷土芸能の祭典」が初めて開催されました。湯之尾神舞、下手錫杖踊り、牛尾・田中・釘野々・永池の棒踊り、平出水の太鼓踊り、さつま町の兵児踊りの8つが披露されました。踊り手の中には小中学生の姿もありました。帰り際、ある女性が興奮気味に「今日はとても良かった。伊佐に住んでいながら今まで見たことがなかった」と話し掛けてくれました。
 保存会の皆さんによって現代に受け継がれている郷土芸能。継承していくことはもちろん、そのほかの人たちが郷土芸能の事を知り、興味を持つことも「受け継いでいくこと」に繋がる気がしました。